

広告

宇部興産中央病院医療最前線  
—シリーズ 患者さんに寄り添う専門医療④—

# 総合診療科について

## 総合診療科 松本翔子



- 2010年 山口大学卒業
- 家庭医療専門医
- 家庭医療指導医

総合診療科にはいろいろな患者さんが受診されます。風邪やワクチンの相談、原因がよくわからない発熱、施設で生活している高齢の方の急な病気、気分の落ち込みや何年も続く症状を調べてほしい・・・などです。

私たちは総合診療科の守備範囲は臓器で区切られていません。感染症や生活習慣病など多くの人が罹患しうる病気（よくある疾患）をみるトレーニングを受けます。また、どの専門科にかかればいいかわからない症状について原因を調べていくこともあります。

病気の予防にも関わります。外来では必要なワクチンを勧めたり、がん検診をきちんと受けているかをチェックしたりします。煙草を吸う方には禁煙をお勧めしますし、お酒を飲みすぎていないかお話を聞くこともあります。



家族の問題や精神的な問題にも必要に応じて対応します。患者さんの健康状態にはご家族の状況が深くかかわっていることがあります。病気そのものに加え、ご家族の関係や仕事などの

状況をお聞きして、問題に取り組むこともあります。

総合診療科を受診されたときに専門的な検査や治療が必要な場合には各科の専門医の先生方に紹介をして、診ていただきます。



高齢化が進み、病院に入院する必要がある方も高齢の方が増えています。例えば高血圧や心臓病、骨粗鬆症、癌の治療後など多くの問題を抱えた人が急病になるといふことがあります。多くの問題を抱える患者さんの治療を行い、病気が改善した後は自宅での生活に戻るための援助も行います。

このように総合診療科は臓器や疾患を限定せずに幅広い健康問題に対応できることを目指しています。ご自分の症状をどこに相談していいかわからなかったら総合診療科を受診してみてください。



宇部興産中央病院は**地域医療支援病院**です



〒755-0151 山口県宇部市大字西岐波750番地  
地域連携室 ☎0836-51-9421